

第43回日本小児歯科学会中四国地方会 大会及び総会

- プログラム -



会 期：令和6年10月20日（日）

会 場：広島県歯科医師会館

〒732-0057 広島県広島市二葉の里 3-2-4

TEL：082-263-8020

大会テーマ：「小児歯科における連携 ～人とのつながりを大切に～」

大 会 長：野村 良太

準備委員長：光畑 智恵子

大会事務局：〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3

広島大学大学院医系科学研究科小児歯科学

TEL：082-257-5698

《学会出席者の方へ》

1. 受付は2階で9:00より開始します。
2. 大会参加費：歯科医師 5,000円、衛生士他 3,000円を受付で納入し、参加証をお受け取りください。
3. 本大会への参加登録は受付で行います。カードを御持参ください。
4. 日本歯科医師会生涯研修カードは当日受付で対応いたします。
5. 講演、一般展示発表、企業展示の各会場は2階に設置いたします。
6. クロークは受付近くに設置いたします。
7. 昼食はランチョンセミナー1,2 または 周辺の飲食店をご利用ください。

第43回日本小児歯科学会中四国地方会 大会及び総会プログラム

9:30～9:40

開会の辞 (会場1：ハーモニーホール)

第43回日本小児歯科学会中四国地方会大会長

日本小児歯科学会中四国地方会会長，学会開催担当校主任教授 野村 良太

9:40～10:00

総会 (会場1：ハーモニーホール)

10:00～10:10

写真撮影

特別講演 (会場1：ハーモニーホール)

10:15～11:05 座長：野村 良太 先生

「児童虐待対策における歯科医師の役割」

長尾 正崇 先生 (広島大学大学院医系科学研究科法医学教授)

教育講演 (会場1：ハーモニーホール)

11:10～11:50 座長：仲野 道代 先生

「口腔内病原性細菌とIgA腎症の関わり」

長澤 康行 先生 (兵庫医科大学総合診療内科学准教授)

ランチョンセミナー1 (会場1：ハーモニーホール) 株式会社 松風協賛

12:00～13:00

「この子にとって人生初の歯科医師，歯科衛生士になるために」

沢口 由美子 先生 (歯科衛生士)

ランチョンセミナー2 (会場2：広島口腔保健センター研修室) L8020協議会協賛

12:00～13:00

「L8020乳酸菌とオーラルケア」

二川 浩樹 先生 (広島大学大学院医系科学研究科口腔生物工学分野教授)

公益事業イベント (会場1：ハーモニーホール)

13:10～13:55

未来の小児歯科を考える ―それぞれの立場からの提言―



「大学病院小児歯科における地域との関わり」

浅尾 友里愛 先生 (広島大学大学院医系科学研究科小児歯科学助教)

「地方口腔保健センターでの小児歯科診療と連携」

中野 将志 先生 (埼玉県歯科医師会口腔保健センター副医長)

「一般歯科開業医として小児歯科に向き合う，歯科医師会から小児歯科に取り組む」

前島 真紀子 先生

(広島県歯科医師会業務執行理事 (学校保健担当)，ななほし歯科クリニック院長)

シンポジウム (会場1：ハーモニーホール)

14:05～15:15

座長：岩崎 智憲 先生

医科・歯科関連疾患の臨床と研究の現状について

14:05～14:35

「小児歯科医に役立つ口腔外科の知識 ―連携を大切に―」

濱田 正和 先生 (大阪大学大学院歯学研究科顎口腔腫瘍外科学講座助教)

14:45～15:15

「歯科医療分野の AI 研究開発と課題」

峯 裕一 先生 (広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学講師)

認定歯科衛生士セミナー (会場2：広島口腔保健センター研修室)

13:10～14:40

座長：仲 周平 先生

「障害者(児)への口腔健康管理 ～症例を通して～」

時数 智子 先生 (広島大学病院診療支援部歯科部門・歯科衛生士)

一般展示発表 (会場4：広島市歯科医師会大会議室)

9:30～15:50 展示発表

15:20～15:50 質疑応答

企業展示 (会場3：広島口腔保健センター会議室)

9:30～15:30

15:55～

表彰式 (会場1：ハーモニーホール)

閉会の辞 (会場1：ハーモニーホール)

第43回日本小児歯科学会中四国地方会大会準備委員長 光畑 智恵子

一般展示発表 (会場4: 広島市歯科医師会大会議室)

1. *Streptococcus mutans* コラーゲン結合タンパクが生体内の獲得免疫に与える影響

○松岡大貴¹, 末原佳奈¹, 仲 周平¹, 末廣雄登², 野村良太³, 仲野和彦², 仲野道代¹

(¹岡大・医歯薬・小児歯, ²阪大・院・小児歯, ³広大・院・小児歯)

2. ストレス環境下における *S. mutans* のコラーゲン結合タンパクの発現変化の検討

○末原佳奈¹, 松岡大貴¹, 仲 周平¹, 末廣雄登², 野村良太³, 仲野和彦², 仲野道代¹

(¹岡大・医歯薬・小児歯, ²阪大・院・小児歯, ³広大・院・小児歯)

3. 上顎骨前方牽引治療は将来の OSA の予防に貢献できるか? —流体力学的研究—

○藤居朋花¹, 岩崎智憲²

(¹徳島大学歯学部歯学科, ²徳大・院・小児歯)

4. 骨格性反対咬合児と機能性反対咬合児の咬筋の筋組成に関する研究

○水村江里¹, 上田公子², 北村尚正¹, 前尾 慶¹, 鈴木結加里¹, 蔵本 瞳¹, 石井 瞳³,
嘉ノ海龍三³, 岩崎智憲¹

(¹徳大・院・小児歯, ²徳大・病・小児歯, ³カノミ矯正歯科クリニック・姫路市)

5. パンを用いた小児の咀嚼能の評価に関する検討

○臼田桃子, 亀谷茉莉子, 小川将史, 金木亜美, 西村 卓, 光畑智恵子, 野村良太

(広大・院・小児歯)

6. ランパントカリエスを有する患児の口腔管理の1例

○森中ひより, 梶谷明美, 石通宏行

(コアラ小児歯科・海田町)

7. 歯根未完成下顎小白歯の根尖がアペキシフィケーションにより閉鎖した1例

○高橋宙丈

(高橋歯科医院・久万高原町)

8. 自閉症児への対応と, 継続的口腔内管理を行った1例

○岸田真知, 梶谷明美, 石通宏行

(コアラ小児歯科・海田町)

9. 行動療法を用いて齲蝕治療が可能となった知的能力障害患者の1例

○林 文子

(福山若草園・福山市)

10. 多数歯に萌出遅延を有する Nicolaidis-Baraitser 症候群の 1 例

○上田公子¹, 赤澤友基¹, 前尾 慶², 水村江里², 北村尚正², 杉本明日菜³, 岩本 勉³,
岩崎智憲²

(¹徳大・病・小児歯, ²徳大・院・小児歯, ³医科歯科大・院・小児歯 / 障害歯)

11. 多数歯に歯肉膿瘍を発症した X連鎖性低リン血症性くる病の 1 例

○林原哲之¹, 大川玲奈², 仲野和彦²

(¹林原歯科クリニック・米子市, ²阪大・院・小児歯)

12. 臨床所見より象牙質異形成症 I 型が疑われた 1 例

○奥田真琴, 鋸屋侑布子, 大川玲奈, 仲野和彦

(阪大・院・小児歯)

13. Regional Odontodysplasia を認めた患者に対して長期フォローを行った 1 例

○田畑佳子, 松三友紀, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

14. 下顎左側第一小臼歯に歯根短縮を認めた 1 例

○得津かおり, 岡峯愛海

(きなみ小児歯科・矯正歯科医院・広島市)

15. 唇側に結節を認めた上顎中切歯の 1 例

○亀谷茉莉子^{1,2}, 河上千咲², 河上嘉範², 秋友達哉^{1,2}, 岩本優子^{1,2}, 光畑智恵子¹, 野村良太¹

(¹広大・院・小児歯, ²河上歯科医院・尾道市)

16. 鼻腔内に発生した過剰歯の 1 例

○中野聡大, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

17. 上顎前歯部の水平埋伏過剰歯の自然萌出を認めた 1 例

○薬師寺麻里奈, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

18. 外傷により歯根中央部に水平破折を認めた上顎乳中切歯に対し固定を行い予後良好であった 1 例

○小川ひかり, 宮井由記子, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

19. 埋伏した下顎右側第二乳臼歯に開窓を行い自然萌出を認めた 1 例

○浅海春華, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

20. 上顎乳犬歯の早期抜去により後継永久歯である上顎犬歯の歯軸の改善が認められた 1 例

○仲 周平, 松岡大貴, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

21. 上顎第一乳臼歯の埋伏が犬歯萌出障害の一因と考えられた 1 例

○郡 由紀子, 八木加奈子, 峰 美圭, 四宮明香里, 板東秀宜

(板東歯科医院八万オフィス・徳島市)

22. 歯胚の位置異常による下顎左側第二小臼歯の埋伏に対して萌出誘導を行った 1 例

○松浦沙久矢, 田畑佳子, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

23. 先天性心疾患と上顎両側犬歯歯胚の位置異常を有する患児に対し

上顎急速拡大と外科的開窓・牽引を行った 1 例

○鈴木良貴^{1,2}, 内藤真理子², 仲野道代³, 野村良太⁴

(¹よしたか歯科医院・広島市, ²広大・院・口腔保健疫学,

³岡大・医歯薬・小児歯, ⁴広大・院・小児歯)

24. 上顎第一大臼歯の近心転位による上顎第二小臼歯の萌出余地不足を早期に改善した 2 例

○石田 梢

(じぞう通り歯科こども歯科・広島市)

25. 乳歯早期脱落を伴う永久歯異所萌出をマウスピース型矯正装置で改善させた 1 例

○石田一輝

(じぞう通り歯科こども歯科・広島市)

26. 混合歯列期の狭窄歯列に対してインビザライン・ファースト®システムを用いて

歯列弓幅径の改善を行った 1 例

○坂井 優, 藤井秀紀

(しんくら歯科医院・倉敷市)

27. 永久歯への交換期に原因不明の口唇および歯肉腫脹を認めた 1 例

○宮井由記子, 小川ひかり, 仲 周平, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

28. 周術期口腔機能管理の一環として全身麻酔下での歯科治療を行った小児がんの1例

○趙 継美¹, 重田 馨¹, 大島 昇平¹, 長 祐子², 八若 保孝¹

(¹北大・院歯・小児障害, ²北大・院医・小児)

29. 造血幹細胞移植を施行された患児の周術期における当科の対応について

○平野慶子, 宮井由記子, 小川ひかり, 仲野道代

(岡大・医歯薬・小児歯)

30. 歯科処置時における感染性心内膜炎予防目的の抗菌薬投与に関する実態調査

○落合まりん¹, 門田珠実¹, 三笠祐介¹, 秋友達哉², 岩本優子², 光畑智恵子², 野村良太²,
仲野和彦¹

(¹阪大・院・小児歯, ²広大・院・小児歯)

31. 未就学齲蝕患児の実態調査—2008年度・2013年度・2018年度・2023年度の比較—

○田畑映見, 秋友達哉, 池田舜也, 伊藤有矢, 濱口周万, 光畑智恵子, 野村良太

(広大・院・小児歯)

32. 小児における舌診に関する検討

○池田舜也, 伊藤有矢, 濱口周万, 小川将史, 金木亜美, 臼田桃子, 亀谷茉莉子, 秋友達哉,
光畑智恵子, 野村良太

(広大・院・小児歯)

33. 歯科領域における生成 AI の有用性の検討

○柘植靖子¹, 秋友達哉¹, 日下 知², 浅尾友里愛¹, 岩本優子¹, 太刀掛銘子², 光畑智恵子¹,
野村良太¹

(¹広大・院・小児歯, ²広大病院・小児歯)

日本小児歯科学会認定歯科衛生士症例発表 (会場4: 広島市歯科医師会大会議室)

DH1. 造血幹細胞移植を受けた最重症型再生不良性貧血患者の口腔衛生管理を行った1例

○佐々木禎子¹, 後藤花奈², 仲 周平², 仲野道代²

(¹岡山大学病院 医療技術部 歯科衛生士室, ²岡大・医歯薬・小児歯)

研究倫理に関する相談会のお知らせ

本大会において、研究活動を行われる際の研究倫理申請の必要性を含めて、
研究倫理に関する相談を個別にお受けするブースを設置いたします。
どのような内容でも結構ですので、お気軽にご相談いただければと思います。
以下の日時で行いますので、ご希望される方は、大会事務局にお申し込み下さい。

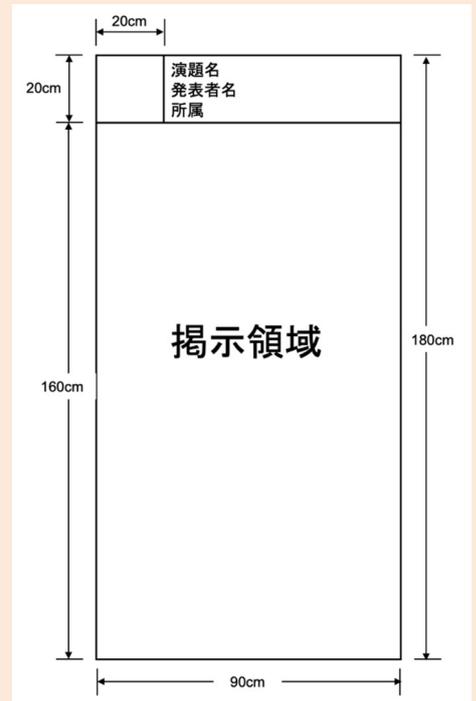
日時：令和6年10月20日(大会当日) 12:00~13:30

日本小児歯科学会 研究倫理審査委員会 委員長 齊藤一誠

【発表者の方へ】

※ 一般演題および専門医・認定医・認定衛生士資格更新ケースプレゼンテーション発表共通

1. 発表形式は、すべて「ポスター発表」となります。
2. ポスターのサイズは、使用する展示パネルを考慮して、縦 180cm×横 90cm 以内にしてください。
3. 演題番号（縦 20cm×横 20cm）は大会事務局で用意いたします。
4. 演題名・発表者全員の氏名（筆頭発表者の前に○印を記入）・所属は、演題番号の右、縦 20cm×横 70cmの範囲に記載してください。
5. 本文・図表・写真などは、下図の掲示領域内（縦 160cm×横 90cm）に掲示してください。枠内の掲示方法は自由です。
6. ボードへの貼り付けは画鋏のみ使用可能です。
画鋏は各自でご用意ください。
7. 学会当日、ポスター受付を行い、演者用リボンをお受け取りください。
8. 掲示は、9:00～10:00の間に行ってください。
撤去は、ポスターセッション終了後～16:20 までに行ってください。会場の都合上、時間厳守をお願いいたします。



【会場までのアクセス・会場配置図】

JR 広島駅（新幹線口）から徒歩約 6 分（450m）です。

お車でお越しの方は、近隣のコインパーキングをご利用ください。



広島県歯科医師会館への
アクセスはこちら

